



JAPAN INVESTMENT CONFERENCE 2026

「資産運用立国の実現に向けてⅡ — 多様化する運用戦略と
新たなフロンティア —」

概要

2026年5月27日（水） | 東京コンベンションホール
Wednesday May 27 Tokyo Convention Hall

概要

ジャパン・インベストメント・カンファレンス (JIC) は、日本 CFA 協会のフラッグシップイベントであり、毎年資産運用業界にとって重要でホットなテーマを取り上げています。集客人数、運営に携わる人数のいずれも当協会最大の規模を誇るカンファレンスです。毎年国内外から規制当局・実務家・専門家をスピーカーにお迎えして、投資運用に関わる課題について議論しています。今年は「資産運用立国の実現に向けてⅡ — 多様化する運用戦略と新たなフロンティア —」がテーマです。わが国が資産運用立国の実現を目指す中で、「資産運用力の強化」とりわけ国内資本市場と国内運用会社の運用力向上について、その課題と展望を、債券、株式、オルタナティブの3つの資産クラスから議論を展開します。

前回のJIC2025のテーマ「Moving Forward to a Global Asset Management Power : 資産運用立国の実現に向けて」には、過去最多のご参加を賜り、わが国の資産運用に対する注目が高いことがあらためて示されました。預金から投資への流れは、政府のイニシアティブにより着実に浸透しつつありますが、国民資産の増加のみならず日本の資産運用業界が発展するためには、国内資本市場の活性化と資産運用力の一層の向上が不可欠です。とりわけ国内資産運用会社の運用力向上が必須ですが、これは長年の課題であるにもかかわらず、今も展望が拓けているとは言えません。

JIC2026では、伝統的資産である債券と株式、オルタナティブ資産という資産クラスごとに課題と展望を掘り下げ、長年の課題解決の糸口を見つけることを期待します。債券については、金融政策が正常化へのプロセスを歩み始め、金利ある世界に戻りつつある中、今後の市場動向と新たな投資戦略を検討します。また、日銀が大量に債券を保有するという異例の需給環境において、円債市場が抱える課題とその解決策についても展望します。株式市場については、デフレ脱却以降、上昇基調にある中で、運用主体と戦略の現状と課題を探ります。また、東証による「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」を背景に、企業価値向上のカギとしてエンゲージメントに注目が当たっており、株式投資におけるエンゲージメントの現状と課題について深堀していきます。オルタナティブ投資については、かつては機関投資家のみが対象でしたが、今では個人投資家にも広がりを見せています。しかし、その大半が海外発の投資運用商品であり、国内運用会社によるオルタナティブ運用に活路はあるのかを探っていきます。また、新たなオルタナティブ投資（フロンティア）の現状、課題と展望も考察します。

タイトル	資産運用立国の実現に向けてⅡ — 多様化する運用戦略と新たなフロンティア —	
日時	2026年5月27日（水）	
開演	9:30（受付開始 9:00）～ 終演 18:30（その後レセプション）	
会場	東京コンベンションホール（ http://tokyo.conventionhall.jp/access.html ） 東京都中央区京橋三丁目 1-1 東京スクエアガーデン 5F	
参加費	日本 CFA 協会会員 (Regular, Professional, Affiliate, Associate)	EB* 6,000 円(10,000 円)
	海外の他の CFA ソサイエティ会員	EB* 6,000 円(10,000 円)
	CFA 協会会員（CFA ソサイエティ会員以外）	EB* 10,000 円(15,000 円)
	CFA 受験者	EB* 10,000 円(15,000 円)
	協力団体会員	EB* 10,000 円(15,000 円)
	一般	EB* 20,000 円(25,000 円)
参加対象者	金融業界の最高経営者責任者 (CEO)、最高投資責任者 (CIO)、役員、企画部門、投資関連部門、その他資産運用に関連する部署の方。一般事業会社で資産運用に関連する部署の方。官公庁等で ESG 関連規制に関わる方。公的・私的年金等アセットオーナー側の方。	
お問い合わせ	一般社団法人日本 CFA 協会、〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-9-7、	
	大手町フィナンシャルシティサウスタワー 5 階	
	Tel:03-3517-5471; Fax:03-3517-5472 E-mail: info@cfaj.org	

* EB: Early Bird（早期割引）料金で **5月6日** もしくは EB 枠上限に達し次第終了、**5月7日** 以降は括弧内の料金となります。お早めにお申込みください。

プログラム (変更になる場合があります) 使用言語：日本語・英語 (同時通訳付)

同時通訳 (プログラムは変更になる場合があります)

セッション	時間	講演内容
開会	9:20 9:25	開会の挨拶 ブレンダ・ホウ, CFA, CGMA, GAICD (CFA協会 APACグローバル・パートナーシップ&クライアント・ソリューション・シニアヘッド)
基調講演	9:25 9:50	基調講演
第一部：金融政策正常化が導く債券市場の復活の展望		
	9:50 10:20	講演 トランジションファイナンスのグローバルトレンドと日本での投資機会 (仮題) David von Eiff (Director, Global Industry Standards, CFA Institute)
	10:20 10:50	講演 円債：海外投資家の投資機会 (仮題) TBC (Asset Management One)
ネットワーキング	10:50 11:05	休憩 ネットワーキング・コーヒーブレイク (スポンサー展示)
	11:05 12:05	パネルI パネリスト：生保、資産運用会社、斎藤道雄 (野村資本市場)、ストラテジスト、モデレーター：大槻奈々 (ビクテ)
スポンサー・プレゼンテーションI		
	12:05 12:20	スポンサー講演I
	12:20 12:35	スポンサー講演II
ネットワーキング	12:35 13:20	ランチ
基調講演	13:20 13:45	基調講演
スポンサー・プレゼンテーションIII		
	13:45 14:00	講演III
	14:00 14:15	講演IV
第二部：株式投資におけるエンゲージメントの実際と課題		
	14:15 14:45	講演 投資家とのエンゲージメントにおける課題と展望 (仮題) Annalisa Barrett, Senior Advisor, Board (Leadership Center, KPMG LLP)
	14:45 15:15	講演 投資家とのエンゲージメントの課題と展望 (仮題) Jemy Rosenwald III, CFA (Dalton Investment)
	15:15 16:15	パネルII エンゲージメントが投資パフォーマンスに与える影響と課題と展望 (仮題) Panelist: Zuhair Khan, CFA (UBP Investments), James Halse, CFA (Senjin Capital), Moderator: Tracy Gopal, CFA (Third Allow)
ネットワーキング	16:15 16:30	休憩 ネットワーキング・コーヒーブレイク (スポンサー展示)
第三部：国内のオルタナティブ投資運用のフロンティアの現状、課題と展望		
	16:30 17:00	講演 プライベートアセット市場の動向と投資戦略 (仮題) (TBC)
	17:00 17:30	講演 プライベートアセット国内市場の動向と投資戦略 (仮題) TBC (マーキュリアインベストメント)
	17:30 18:30	パネルIII パネリスト：プライベートアセット運用会社、アセットオーナー、モデレーター
閉会	18:30 18:35	閉会の挨拶 出川昌人, CFA (日本CFA協会 会長)
ネットワーキング	18:35 20:30	懇親会 ネットワーキング・レセプション

アクセス

東京コンベンションホール

〒104-0031 東京都中央区京橋三丁目 1-1 東京スクエアガーデン 5F

TEL:03-5542-1995 FAX:03-5542-1994

<http://tokyo.conventionhall.jp/access.html>



- 東京駅八重洲南口 徒歩 5分
- 銀座一丁目駅 7番出口 徒歩 2分
- 京橋駅 3番出口 直結
- 有楽町線 京橋口 徒歩 6分
- 宝町駅 A4出口 徒歩 2分

JIC data: Attendee's Profile, Number of Attendees and Evaluation

Past Topics of Japan Investment Conferences hosted by CFA Society Japan

Year	Topics	# of Participants	Online/In-Person
2016	将来に向けてのチャレンジ/Challenge for the future		In-Person
2017	社会のメガトレンドと20年後の資産運用サービス -資産運用会社がなすべきことは何か?-		In-Person
2018	インベストメント・チェーンにおけるアセット・オーナー2.0 - 低金利化の運用環境における新たな運用対象・リスクへの備え -	290	In-Person
2019	The Multi-Stage and The Challenges Facing Financial Services -人生100年時代に求められる金融サービス-	270	In-Person
2020	Women in Investment Management		Online
2021	Building Better Finance for Better Society		Online
2022	Gearing Up Sustainable Finance	230	In-Person
2024	Unlocking the potential of AI - AIの可能性を解き放つ -	294	In-Person
2025	Moving Forward to a Global Asset Management Power : 資産運用立国の実現に向けて	360	In-Person

(注) Japan Investment Conference2025は16回目

Japan Investment Conference 2025 Executive Summary

- 出席者数は過去最高の360名。
- 出席者上位は資産運用会社、金融サービス系含むコンサルティングと例年通りだったが、本年は公的年金などのアセットオーナーが増加。資産運用会社のエグゼクティブの出席も多かった。
- 1セッションあたりの質問数は昨年の9から5に減少したものの、セッションに対する強い関心を窺わせる質問が多かった。質問しやすい環境作りと登壇者へのQAセッション事前ガイドが課題。
- カンファレンスの評価はVery Usefulが約64%（内容63%、講演者62%）。
- トピックの適切性はExcellent50%に対し、時間の長さはExcellent32%とやや課題を残した。
- 会場の適切性はExcellent59%、ネットワーキングコーヒープレイク／ランチ／レセプションはExcellentがそれぞれ48、50、54%と及第点ながらも改善点も。
- 各セッション評価でも、全体として3点満点評価で2.50と高い評価。

Japan Investment Conference 2024/2025 Attendee Numbers and Profiles

JIC2024		JIC2025	
Asset Owner	8	Asset Owner/Pension	23
Bank	10	Bank	11
Consulting	64	Consulting	88
Corporate	17	Corporate	20
Insurance	13	Insurance	11
Investment Bank/Broker	19	Investment Bank/Broker	21
Investment Manager	66	Investment Manager	94
Media	11	Media	14
Miscellaneous Financial Services	20	Miscellaneous Financial Services	21
Regulator	13	Regulator	14
University	22	University/Academia	20
CFAI/CFAJ	8	CFAI/CFAJ	8
Other	23	Other	15
Total	294		360

Japan Investment Conference 2025 Overall Conference Evaluation

	Very Useful	Useful	Not Useful	
カンファレンス全体の評価 Please rate the conference OVERALL	64%	36%	0%	
内容に対する評価 Please rate the conference CONTENT	63%	37%	0%	
講演者に対する評価 Please rate the conference SPEAKERS	62%	38%	0%	
	Excellent	Good	Satisfactory	Poor
トピックの適切性 Relevance of topics	50%	48%	2%	0%
時間帯 Timing of the day	40%	47%	13%	0%
時間の長さ Total length of time	32%	44%	20%	3%
	Excellent	Good	Satisfactory	Poor
会場/Venue	59%	38%	3%	0%
ネットワーキングコーヒーブレイク/Networking Coffee Break	48%	41%	9%	1%
ネットワーキングランチ/Networking Lunch	50%	37%	12%	1%
ネットワーキングレセプション/Networking Reception	54%	38%	6%	2%

You can view scenes from the Japan Investment Conference 2025 (seminar venues, sponsor exhibition areas, networking events, etc.) via the link below. <https://goodway.co.jp/fip/htdocs/josz8po6h-3636/>

